

『第10回JAF四国本部ロードサービス競技会を開催』

JAF 四国本部（一般社団法人日本自動車連盟）四国本部（本部長 向井幸司）は、5月24日（日）、丸亀自動車学校（香川県丸亀市飯山町）において、「第10回四国本部ロードサービス競技大会」を開催しました。この大会は、安全対策、接客、救援技術力の向上を目的に、2年に1度開催しています。「四国ナンバーワンのロードサービス隊員」を目指し、四国4支部から代表に選抜された8名が日ごろ培ったレベルの高いサービス技術を競いました。

競技は、学科競技のほか4種目の実技が行われ、各競技ともに制限時間内で、いかに安全かつ的確に作業を行うことができるか、ロードサービス隊員の技術力が問われました。中でも南海トラフ巨大地震等の災害発生を想定した、緊急車両通行路確保を目的とした団体競技では、各支部代表の2名が協力し、道路をふさいだ2台の事故車両を迅速に排除することで、技術力とチームワークを競いました。

今回の競技大会で総合優勝に輝いたのは徳島支部で、2名の隊員は、10月に行われる全国大会へ四国代表として出場することになります。

競技結果は以下のとおり

①学科競技 1位	西崎 直哉（愛媛支部）
②パンク交換競技 1位	西崎 直哉（愛媛支部）
③吊り上げけん引競技 1位	井門 正弘（愛媛支部）
④ドアロック開放競技 1位	平田 和史（高知支部）
⑤団体競技 1位	徳島支部（向井 義之、岡 久雄）
※総合優勝	徳島支部（向井 義之、岡 久雄）



個人競技種目（ドアロック開放作業）



団体競技種目（緊急車両通行路確保）

JAFではこうした競技大会等を通し、皆様に安全と安心のロードサービスを提供できるよう、今後とも技術力の向上に努めてまいります。

本ニュースリリースに関するお問い合わせは、

JAF 香川支部事業課 電話 087-867-8411

担当 須之内、岩木までお願いします。